



野田小だより

学校教育目標

活力にあふれた学校

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子



よろしくお願ひいたします

平成30年4月9日

校長 小林 達哉

野田小学校で校長2年目として、またお世話になれることを大変うれしく思います。本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年は、急に暖かくなったせいか、校庭の桜は葉桜となりましたが、その代わりブランコの隣の白いヒメリンゴの花や、紅白のハナミズキ、色とりどりのチューリップ、パンジー、ビオラ、キンセンカの花々が見事に咲き誇っています。

また、数日前までは、西側の見沼代用水には、桜の花びらが川面に舞い降りて、流れに身を任せて帯のように優雅に流れていました。昔の人は、筏（いかだ）に見立てて「花筏（はないかだ）」と呼んだそうです。1年の中でも数日しか見られない、またこの地区にいなればなかなか見られない貴重なものを見ることができ、野田小学校に勤務できたことの喜びが一つ増えたような気持ちでした。

そんな中、野田小学校の児童は1年生17名、2年生32名、3年生34名、4年生31名、5年生25名、6年生28名、すぎのこ学級1名の合計168名、教職員は30名で、新たな平成30年度のスタートを切りました。

さて、現在の社会は、技術革新や社会システムの変化により、急速に変化を続けています。このような中で、学校では、子どもたちに自立した人間として、出会う出来事等を主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する力をはぐくむことが求められています。さいたま市では、「社会を生き抜く力をはぐくみ、多様な個性が活かされる教育の推進」を教育行政方針の目標の一つとし、「知」「特」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもをはぐくむとともに、家庭や地域社会と連携・協力した地域とともにある学校づくりに取り組むことにしました。

本校においては、保護者と地域の皆様の御協力なくしては、教育活動が成り立たないと言っても過言ではありません。「活力にあふれた学校 ○がんばる子 ○やさしい子 ○学びつづける子」の学校教育目標の具現化と「あふれる笑顔 光る汗」を体現する子どもたちの育成のために、平成30年度も教職員一丸となって全力で取り組んでまいります。また、「地域は学校 大人はみな教師」をモットーに、保護者と地域の皆様との連携をさらに深めて教育活動に取り組みますので、今年度も変わらぬ御理解と御協力をお願ひ申し上げます。